

42th HOKU SHINETSU SPORTS FESTIVAL



アーチェリー競技 プログラム

期 間

令和3年
8月7日(土) ~
8日(日)

場 所

佐久総合運動公園陸上競技場

主 催 (公財)日本スポーツ協会
長野県 福井県 新潟県
石川県 富山県
長野県教育委員会 福井県教育委員会
新潟県教育委員会 石川県教育委員会
富山県教育委員会
(公財)長野県スポーツ協会
(公財)福井県スポーツ協会
(公財)新潟県スポーツ協会
(公財)石川県体育協会
(公財)富山県体育協会

共 催 会場地市町村
会場地市町村教育委員会

後 援 スポーツ庁

主 管 (公財)長野県スポーツ協会
長野県各競技団体

第42回北信越国民体育大会



新型コロナウイルス感染症の感染状況等により、開催を延期・中止する場合があります。
詳細は長野県教育委員会ホームページにてご確認ください。



この事業は、競輪の補助金を受けて実施します。



開催の趣旨

国民体育大会の趣旨に則り、その予選会として北信越地域の人々に広くスポーツを普及し、スポーツ精神の高揚を図り、健康増進と体力向上を目指し、併せて5県の親睦と交流を深めるとともに、地方のスポーツ振興及び文化の発展に寄与することを目的とする。

日本スポーツ協会スポーツ憲章

「スポーツ精神」とは、自らスポーツを行うことに意義と価値をもち、スポーツの競技規則、スポーツマンシップやフェアプレーに代表されるマナー、エチケットなどのスポーツ規範に基づき、生涯を通じて自己の能力・適性等に応じて、主体的・継続的にスポーツの楽しさや喜びを味わうことを意味するものとする。

(公益財団法人日本スポーツ協会スポーツ憲章より抜粋)

目 次

若い力	1	諸会議日程	8
信濃の国	1	競技日程	9
あいさつ	2	競技上の規則及び試合方法	9
お祝いの言葉	3	立順・競技成績表	10
あいさつ	4	監督・選手名簿	14
歓迎のことば	5	アーチェリー競技の見方	16
競技会役員	6	前回までの成績	17
競技役員	7	競技会場案内図	19
式典次第	8	宿舎・大会本部等	21

若い力

日本体育協会選定

佐伯孝夫 作詞

高田信一 作曲

一、若い力と感激に

燃えよ若人 胸を張れ

歓喜あふれる ユニフォーム

肩にひとひら 花が散る

花も輝け 希望にみちて

競え青春 強き者

二、薫る英気と 純情に

瞳あかるい スポーツマン

僕によるこび 君のもの

挙る凱歌に 虹が立つ

友情身にしむ 熱こそいのち

競え青春 強き者

県歌「信濃の国」

浅井 洌 作詞

北村季晴 作曲

一、信濃の国は十州に 境連ぬる国にして

聳ゆる山はいや高く 流るる川はいや遠し

松本伊那佐久善光寺 四つの平は肥沃の地

海こそなけれ物さわに 万ず足らわぬ事ぞなき

二、四方に聳ゆる山々は 御嶽乗鞍駒ヶ岳

浅間は殊に活火山 いずれも国の鎮めなり

流れ淀まずゆく水は 北に犀川千曲川

南に木曾川天竜川 これまた国の固めなり

あいさつ



第42回北信越国民体育大会 会長
公益財団法人長野県スポーツ協会 会長
長野県知事 阿部 守 一

第42回北信越国民体育大会がここ長野県において盛大に開催されますことを心よりお慶び申し上げますとともに、北信越各県からお越しいただきました選手、監督、役員の皆様に県民を代表して心から歓迎申し上げます。

本大会は、三重県で開催される「三重とこわか国体」への出場権獲得をめざして熱い戦いを繰り広げる北信越最大のスポーツの祭典であります。県民のスポーツへの関心や北信越ブロックにおけるスポーツの振興と競技力の向上に大いに寄与するものと期待しております。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大による様々な制約がある中で、練習に励んでこられた選手の皆様の熱意と努力、それを支えてきた監督・コーチをはじめとする関係者各位の御尽力に対して改めて敬意を表します。選手の皆様には、郷土の代表として日頃鍛えられた力を存分に発揮されますことをお祈り申し上げます。

本県では令和10年に開催予定の第82回国民スポーツ大会、第27回全国障害者スポーツ大会に向け開催準備を進めております。両大会を契機として、より多くの県民が「する」「みる」「ささえる」など様々な形でスポーツに親しむことができるよう、環境整備やスポーツを通じて交流できる場の確保などを進めております。本大会が両大会への気運醸成につながれば幸いです。

結びに、本大会の開催にあたり多大な御尽力をいただきました会場地の市町村をはじめ関係者の皆様に厚く御礼申し上げますとともに、選手の皆様の御健闘、御活躍を心から祈念申し上げ、あいさつといたします。

お祝いの言葉



長野県議会議長 宮本 衡 司

第42回北信越国民体育大会が、美しい山並みに抱かれ、歴史と文化の息づくここ長野県において開催されますことをお祝い申し上げ、選手及び御関係の皆様方の御来県を、地元長野県議会を代表いたしまして、心から歓迎申し上げます。

各県での厳しい予選を勝ち抜き、県代表として本大会への出場を果たされた選手の皆様、誠におめでとうございます。

本大会は、三重県で開催される「三重とこわか国体」の予選会として、また北信越地域のスポーツ振興や交流に寄与するものとして、これまで40年以上にわたり開催されてきた大変伝統のある大会でございます。

新型コロナウイルス感染症が拡大する中、思うように練習ができないこともあったかと存じますが、選手の皆様には、日頃の練習の成果を十分に発揮され、輝かしい成果を収められますとともに、本大会を通じ、選手相互の友情を大いに深め、未永く心に残る素晴らしい大会となることを祈念申し上げます。

スポーツは、心身の健康増進や体力向上等に大きな役割を果たすとともに、人々に勇気と感動を与えるものであります。コロナ禍のこのような時期であるからこそ、どうか皆様におかれましては、スポーツの素晴らしさを広げるとともに、今後も、スポーツ振興のため、より一層、御活躍いただきますよう、期待しております。

結びに、本大会の開催に当たり、多大な御尽力をいただきました関係の皆様方に心から感謝申し上げますとともに、本大会の御成功と選手の皆様の御健闘を祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。

あいさつ



長野県アーチェリー協会

会長 村上正之

第42回北信越国民体育大会アーチェリー競技の開催にあたり、北信越各県から参加をいただきました選手監督並びに大会関係者の皆様に対し心から歓迎申し上げます。

昨年は百年に一度とも言われる新型コロナウイルス感染症が瞬く間に世界に広がり世界中が停滞してしまい、オリンピック・パラリンピックや国体など予定されていた多くの大会が延期または中止される事態になりました。また4月には緊急事態宣言が発出され高校や大学のクラブ活動が制約されるなど選手の皆様に限らずスポーツに関係する全ての皆様にとっては、今までにない厳しい一年でした。

このコロナ禍は一年たってもいまだに出口の見えない渦中ではありますが、多くの皆様に参加いただき北信越国体を開催できることを大変うれしく思います。

1年見送られた国体に臨む選手の皆様の意気込みは例年以上に力の入ることと察します。郷土の熱い期待に応え、日頃の厳しい練習で培われた技と集中力で三重国体出場を目指していただけるよう心から願っております、

結びに本大会の開催に当たりご尽力賜りました関係者の皆様に深く感謝を申し上げますとともに、選手の皆様のご健闘を祈念いたしまして、歓迎の言葉といたします。

歓迎のことば



佐久市長 柳田清二

「第42回北信越国民体育大会」が、北信越各県から多くの皆様をお迎えし、盛大に開催されますことを心よりお祝い申し上げます。

選手の皆様におかれましては、コロナ禍において様々な大会が中止になるなど、これまでとは異なる厳しい状況の中で練習を重ねられ、各県の代表の座を掴んでこられたと思います。その成果を十分に発揮されるとともに、9月より開催されます「三重とわか国体」(第76回国民体育大会)への出場を果たされることを願っております。

また、2028年に長野県で開催される第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会において、佐久市ではアーチェリー・柔道・空手道・軟式野球の4競技の開催が予定されております。7年後の本大会では、佐久市から多くの選手が出場し、活躍することを願い、関係競技団体と連携してジュニア選手の育成も支えてまいりたいと考えております。

さて、当市は、北に浅間山、南に八ヶ岳連峰を望み、南北に千曲川が流れる自然環境に恵まれた高原都市です。全国屈指の晴天率を誇り、気象観測を開始以来熱帯夜を記録したことがないといった気候的特徴があります。近年は、北陸新幹線、中部横断自動車道などの整備に伴い、まちの姿も大きく変わってきています。本市にお越しの際は、千曲川の清冽な水で育った佐久鯉や地酒などの名産をぜひご堪能下さい。

結びに、本大会の開催にあたり、多大なご尽力を賜りました関係者の皆様に深く敬意を表しますとともに、皆様のご活躍と大会のご成功を祈念し、歓迎のことばといたします。

競 技 会 役 員

名 誉 会 長	柳田 清二				
会 長	村上 正之				
副 会 長	畑 孝幸	金子 健三	紐野 義昭	川上 浩	
顧 問	柳澤 潔	吉岡 道明	土屋 孝	日臺 正博	
	古田 芙士	伊坂 倉一			
参 与	内藤 稔	上野 雄司	中島 明弘		
委 員 長	菅原 正幸				
副 委 員 長	井原 一巖	柳橋 敏雄	作間 祥一	上田 哲治	
委 員	油井 貴樹	三石ひかる	林 大作	大友 陽平	
	木内 秀則	寺田 春菜			

競 技 役 員

競 技 委 員 長	菅 原 正 幸				
競 技 副 委 員 長	篠 原 正 俊				
D O S	篠 原 正 俊				
審 判 長	竹 内 伸				
副 審 判 長	大 平 龍 二				
審 判 員	臼 田 崇	弘 田 量 二	若 月 匡 史	轟 良 尚	
	松 本 彰 子	宮 下 劍 吾			
総 務 委 員 長	菅 原 正 幸				
総 務 委 員	宮 尾 名 津 美	石 間 貴 大			
記 録 委 員 長	篠 原 正 俊				
記 録 委 員	小 澤 純 史	鈴 木 瑠 那	宇 佐 美 か の ん		
会 場 係	油 井 貴 樹	長 澤 邦 博	皆 川 拓 志	増 田 六 義	
	石 井 盛 幸	寺 田 和 彦			

式典次第

【開始式】

期日 令和3年8月7日(土)
時間 午後4時
場所 佐久総合運動公園陸上競技場

次 第

- 1 役員選手団整列
- 2 開式通告
- 3 競技会開始宣言
- 4 競技会会長挨拶
- 5 歓迎のことば
- 6 祝辞
- 7 競技上の注意
- 8 選手宣誓
- 9 閉式通告
- 10 役員選手団解散

【表彰式】

期日 令和3年8月8日(日)
時間 午後1時
場所 佐久総合運動公園陸上競技場

次 第

- 1 役員選手団整列
- 2 開式通告
- 3 成績発表
- 4 表彰状授与
- 5 閉会のあいさつ
- 6 競技会終了宣言
- 7 閉式通告
- 8 役員選手団解散

諸会議日程

会議名	期日	時間	場所	電話番号
監督会議	令和3年8月7日(土)	午後3時 ～3時30分	佐久総合運動公園 陸上競技場	0267-63-7101

競 技 日 程

受付・用具検査及び公式練習

日時： 令和3年8月7日(土) 13時00分 ～ 15時30分

場所： 佐久総合運動公園陸上競技場

競技

日時： 令和3年8月8日(日) 9時45分 ～ 12時00分

場所： 佐久総合運動公園陸上競技場

日程

9:00 ～ 9:30 フリープラクティス

9:45 ～ 10:45 70m 1回目

11:00 ～ 12:00 70m 2回目

13:00 ～ 13:30 成績発表・表彰式

競技上の規定及び試合方法

(1) 競技上の規定

ア 全日本アーチェリー連盟競技規則(2020～2021年)「アウトドアアーチェリー」により実施する。

イ 競技はアウトドアアーチェリー・リカーブ部門70mとし、各種別の同一選手をもって行う。

ウ 参加資格に不備や虚偽の者が出場した場合には、そのチームを大会から除外して行う。

(2) 競技方法

ア 1標的3名ないしは2名の行射で1立制とする。

イ フリープラクティスは競技開始前に行う。(30分以内、1立4分間を繰り返す。)

ウ 得点の記録は選手同士の相互かんのとする。(その矢を所有する選手が呼称し、それにしたがって選手同士が記入し、同的全ての選手が確認する。)

エ 競技進行は、視覚信号機と聴覚信号ブザーの時間管理装置を併用して行う。

少年女子立順表

的	競技者番号	選手名	所 属	70m-1	70m-2	合計	順位
1	1-A	真柄 結衣	福井県				
	1-B	坪井 風花	新潟県				
	1-C	平澤 海憂	石川県				
2	2-A	酒井 美咲	福井県				
	2-B	五十嵐 真弥	新潟県				
	2-C	白崎 陽花	石川県				
3	3-A	山口 春乃	福井県				
	3-B	熊谷 美柚	新潟県				
	3-C	後藤 未来	石川県				
4	4-A	道添 彩芽	富山県				
	4-B	梅原 優佳	長野県				
	4-C						
5	5-A	徳本 有里	富山県				
	5-B	小林 結月	長野県				
	5-C						
6	6-A	笹山 柚葉	富山県				
	6-B	藤森 夢華	長野県				
	6-C						

少年女子成績表

第76回国民体育大会 北信越ブロック代表チーム数 1

順位	県名	合計得点	選手名	得点内容		
				70m-1	70m-2	合計
1						
2						
3						
4						
5						

成年女子立順表

的	競技者番号	選手名	所属	70m-1	70m-2	合計	順位
7	7-A	永濱 澪来	長野県				
	7-B	久原 千夏	福井県				
	7-C	森清 舞	新潟県				
8	8-A	戸谷 恵理奈	長野県				
	8-B	西嶋 詩緒里	福井県				
	8-C	富樫 厚子	新潟県				
9	9-A	滝澤 由麻	長野県				
	9-B	西嶋 梨緒美	福井県				
	9-C	高橋 奈々加	新潟県				
10	10-A	山中 唯	石川県				
	10-B	魚津 知里	富山県				
	10-C						
11	11-A	北出 裕賀里	石川県				
	11-B	中島 悠	富山県				
	11-C						
12	12-A	石井 妍婕	石川県				
	12-B	能島 雅	富山県				
	12-C						

成年女子成績表

第76回国民体育大会 北信越ブロック代表チーム数 2

順位	県名	合計得点	選手名	得点内容		
				70m-1	70m-2	合計
1						
2						
3						
4						
5						

少年男子立順表

的	競技者番号	選手名	所 属	70m-1	70m-2	合計	順位
13	13-A	家敷 知明	富山県				
	13-B	白井 航惺	長野県				
	13-C	阪本 哲也	福井県				
14	14-A	澤田 桃太	富山県				
	14-B	堀内 研佑	長野県				
	14-C	林田 玲緒	福井県				
15	15-A	徳本 拓人	富山県				
	15-B	上原 颯起	長野県				
	15-C	櫻井 凌翔	福井県				
16	16-A	加藤 方円	新潟県				
	16-B	湊屋 瑠真	石川県				
	16-C						
17	17-A	久保田 雅也	新潟県				
	17-B	大谷内 翔英	石川県				
	17-C						
18	18-A	齊藤 幸一朗	新潟県				
	18-B	豊若 大和	石川県				
	18-C						

少年男子成績表

第76回国民体育大会 北信越ブロック代表チーム数 1

順位	県名	合計得点	選手名	得点内容		
				70m-1	70m-2	合計
1						
2						
3						
4						
5						

成年男子立順表

的	競技者番号	選手名	所 属	70m-1	70m-2	合計	順位
19	19-A	木内 秀則	石川県				
	19-B	徳本 汰知	富山県				
	19-C	宮原 雅	長野県				
20	20-A	玉地 正幸	石川県				
	20-B	前本 卓	富山県				
	20-C	丸山 貴之	長野県				
21	21-A	山口 良幸	石川県				
	21-B	浅野 潤也	富山県				
	21-C	長澤 宏平	長野県				
22	22-A	今井 雅樹	福井県				
	22-B	小林 悠貴	新潟県				
	22-C						
23	23-A	津田 勇志	福井県				
	23-B	伊藤 優矢	新潟県				
	23-C						
24	24-A	杉尾 知輝	福井県				
	24-B	服部 亮	新潟県				
	24-C						

成年男子成績表

第76回国民体育大会 北信越ブロック代表チーム数 3

順位	県名	合計得点	選手名	得点内容		
				70m-1	70m-2	合計
1						
2						
3						
4						
5						

監督・選手名簿

県名	種別	監督名	選手名	勤務先・在学学校名・出身校	生年月日
福井	成年男子	佐々木 智雄	今井 雅樹	福井県立丹南高等学校(職)	H5.9.29
			津田 勇志	福井県立武生商業高等学校(職)	H6.11.11
			杉尾 知輝	福井県立武生高等学校(職)	H7.5.7
			佐々木 凌太郎	鴻池運輸(株)	H5.8.13
	成年女子	佐々木 智雄 (兼任)	久原 千夏	福井信用金庫	H6.7.27
			西嶋 詩緒里	日本体育大学	H15.3.7
			西嶋 梨緒美	龍谷大学	H15.3.7
			高橋 あゆな	京都産業大学	H13.4.6
	少年男子	菅原 芽衣	阪本 哲也	福井県立丹南高等学校	H15.6.2
			林田 玲緒	福井県立丹南高等学校	H16.3.18
			櫻井 凌翔	福井県立鯖江高等学校	H17.2.26
			横山 真稜	福井県立道守高等学校	H16.10.1
	少年女子	菅原 芽衣 (兼任)	真柄 結衣	福井県立丹南高等学校	H16.1.4
			酒井 美咲	福井県立丹南高等学校	H16.4.1
			山口 春乃	福井県立丹南高等学校	H16.2.17
			中島 佑織	福井県立鯖江高等学校	H16.11.19
新潟	成年男子	高井 武志	小林 悠貴	株式会社コロナ	H5.11.19
			伊藤 優矢	TDKラムダ株式会社	H6.7.19
			服部 亮	ダイナスティーアーチェリー	H6.6.13
			稲垣 洋介	株式会社ハードオフコーポレーション	H9.5.4
	成年女子	大友 陽平	森 清 舞	国立大学法人 新潟大学(職)	H5.6.27
			富樫 厚子	新潟市アーチェリー協会	S46.8.15
			高橋 奈々加	敬和学園大学	H13.7.9
			信田 瑞希	燕市アーチェリー協会	H8.11.14
	少年男子	居城 洋忠	加藤 方円	新潟県立長岡工業高等学校	H17.1.11
			久保田 雅也	新潟県立長岡工業高等学校	H15.4.30
			齊藤 幸一朗	新潟県立長岡工業高等学校	H15.11.19
			武藤 太一	新潟県立長岡工業高等学校	H15.10.28
	少年女子	柿嶋 ゆりえ	坪井 風花	新潟県立巻高等学校	H16.12.30
			五十嵐 真弥	新潟県立小千谷高等学校	H17.3.7
			熊谷 美柚	新潟県立吉田高等学校	H16.7.2
石川	成年男子	林 秀明	木内 秀則	NECソリューションイノベータ(株)	S45.3.26
			玉地 正幸	能登不動産(株)	S57.8.18
			山口 良幸	勝美建材運輸(株)	S51.11.12
			吉田 茂樹	宝機械工業(株)	S52.12.29
	成年女子	花井 幸広	山中 唯	医療法人社団 仁智会	H13.3.11
			北出 裕賀里	石川県立翠星高等学校(教)	S57.11.9
			石井 妍婕	愛知産業大学	H11.9.23
			高山 千里	珠洲市役所	H9.1.2
	少年男子	深見 宣夫	湊屋 瑠真	石川県立金沢向陽高等学校	H16.3.18
			大谷内 翔英	石川県立能登高等学校	H15.9.7
			豊若 大和	石川県立能登高等学校	H16.11.29
			河崎 洸輝	石川県立金沢向陽高等学校	H16.8.24
	少年女子	深見 宣夫 (兼任)	平澤 海憂	石川県立能登高等学校	H15.10.25
			白崎 陽花	石川県立能登高等学校	H15.4.29
			後藤 未来	石川県立能登高等学校	H16.10.16
			水端 夏蓮	石川県立能登高等学校	H16.7.28

※ 選手の4人目は、予備登録選手。

県名	種別	監督名	選手名	勤務先・在 schools 名・出身校	生年月日
富山	成年男子	上田 哲治	徳本 汰知	(株)スギノマシン	H13.2.9
			前本 卓	AEC TECH(株)	S58.8.31
			浅野 潤也	(株)スギノマシン	H7.7.20
			加藤 清幸	高岡市立野村小学校(教)	S40.3.19
	成年女子	上田 哲治 (兼任)	魚津 知里	黒部市立中央小学校(教)	H10.1.20
			中島 悠	(株)スギノマシン	S61.11.24
			能島 雅	日本福祉大学	H14.1.5
	少年男子	徳本 忠義	荻野 真菜美	(株)スギノマシン	H4.8.13
			家敷 知明	泊高等学校	H15.11.14
			澤田 桃太	魚津工業高等学校	H15.6.27
			徳本 拓人	魚津工業高等学校	H17.1.21
		少年女子	徳本 忠義 (兼任)	杓掛 晴和	黒部市立明峰中学校
道添 彩芽				桜井高等学校	H16.10.25
徳本 有里				桜井高等学校	H15.10.7
笹山 柚葉				桜井高等学校	H15.11.21
長野	成年男子	井原 一巖	高原 珠那	桜井高等学校	H16.10.9
			宮原 雅	株式会社ライト光機製作所	S59.6.13
			丸山 貴之	フランスベッド株式会社	S53.7.5
			長澤 宏平	東京特殊電線株式会社	H6.4.25
	成年女子	増田 宣良	大日方 海	有限会社カトーモーター	H9.3.27
			永濱 滯来	長野大学	H12.2.23
			戸谷 恵理奈	学校法人MGL学園高崎動物専門学校	H14.3.22
	少年男子	村上 正之	滝澤 由麻	学校法人四徳学園長野保健医療大学	H14.1.23
			白井 航惺	上田市立塩田中学校	H18.9.21
			堀内 研佑	上田市立塩田中学校	H18.8.17
			上原 颯起	上田西高等学校	H17.10.15
		少年女子	中島 明弘	柳橋 克哉	上田西高等学校
梅原 優佳				上田西高等学校	H15.6.4
小林 結月				長野県上田染谷丘高等学校	H15.11.15
藤森 夢華				長野県上田東高等学校	H16.1.15
		金井 由莉香	長野県上田染谷丘高等学校	H15.11.7	

※ 選手の4人目は、予備登録選手。

アーチェリー競技の見方

★歴史

弓矢は人類が初めて手にした本格的な飛び道具で、その歴史は有史以前からとされています。スポーツとして確立したのは16世紀頃です。

オリンピック競技としては1900年のパリ大会で正式種目となりましたが、1920年に正式種目から外れ、1972年のミュンヘン大会から正式種目として復活しました。

団体競技が追加されたのは1988年のソウル大会からです。

★競技

シューティングラインから矢を放ち、ターゲット（的）に当たった点数で競います。種別によりターゲットの大きさ、射距離、標的の違いがあり、オリンピック競技としては射距離70mで直径122cmの的を使用しています。

団体戦、個人戦ともに制限時間が設けられており、時間内に射たなければなりません。ターゲットには10点から1点まで等間隔に割り振られており、ランキングラウンドでは1選手ごとに72射を射ち順位を競います。

★弓具

弓にはサイト（照準器）やスタビライザー（安定器）など様々な用具が取り付けられており、非常に高い的中精度を持っています。

飛び出す矢速は時速250km前後（秒速70m）、正確なシューティングには弓をコントロールするための強靱な筋力とプレッシャーに打ち勝つ精神力が必要です。

競技の進行

選手は1エンド6本行射を12エンド繰り返す。合計72射の720点満点中の合計点数で競い、点数の最も高いものが勝者となる。

選手は1エンド毎の行射完了後、標的前まで行き選手同士相互に採点をしあう。採点後に的中孔チェックし、万が一の貫通や跳ね返り矢にも備える。最後に矢を抜きシューティングラインに戻る。

得点が同点の場合は、10点数の多い者が勝ち。それも同じ場合はX（より中心に近い10点）点数の多い者が勝ちとなる。

前回までの成績

回数	開催県	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子	国体開催県	開催年
1	富山県	F	新潟県	福井県	長野県	栃木県	1980
2	長野県	F	新潟県	福井県	長野県	滋賀県	1981
3	福井県	F	新潟県	福井県	福井県	島根県	1982
4	新潟県	F	長野県	福井県	福井県	群馬県	1983
5	石川県	F	新潟県	福井県	福井県	奈良県	1984
6	富山県	F	新潟県	福井県	福井県	鳥取県	1985
7	長野県	F	新潟県	福井県	福井県	山梨県	1986
8	福井県	F	新潟県	新潟県	福井県	沖縄県	1987
9	新潟県	F	福井県	福井県	福井県	京都府	1988
10	石川県	石川県	F	福井県	福井県	北海道	1989
11	富山県	新潟県	新潟県	F	福井県	福岡県	1990
12	長野県	新潟県	新潟県	新潟県	F	石川県	1991
13	福井県	F	石川県	石川県	石川県	山形県	1992
14	新潟県	新潟県	F	石川県	福井県	香川県	1993
15	石川県	石川県	石川県	F	石川県	愛知県	1994
16	富山県	新潟県	新潟県	福井県	F	福島県	1995
17	長野県	F	石川県	長野県	石川県	広島県	1996
18	福井県	富山県	F	石川県	富山県	大阪府	1997
19	新潟県	富山県	石川県	F	富山県	神奈川県	1998
20	石川県	富山県	石川県	富山県	F	熊本県	1999
21	長野県	新潟県	新潟県	石川県	石川県	富山県	2000
		長野県	石川県				
22	富山県	富山県	石川県	富山県	富山県	宮城県	2001
		長野県	富山県				
23	福井県	長野県	石川県	長野県	富山県	高知県	2002
		富山県	富山県				
24	新潟県	富山県	富山県	富山県	富山県	静岡県	2003
		長野県	長野県				
25	石川県	長野県	富山県	富山県	富山県	埼玉県	2004
		富山県	石川県				
26	富山県	長野県	富山県	長野県	富山県	岡山県	2005
		富山県	福井県				
27	長野県	長野県	富山県	長野県	富山県	兵庫県	2006
		新潟県	長野県				
28	福井県	長野県	富山県	富山県	新潟県	秋田県	2007
		新潟県	長野県				
29	新潟県	富山県	富山県	石川県	長野県	大分県	2008
		長野県	長野県				
		石川県					
30	石川県	長野県	富山県	石川県	長野県	新潟県	2009
		長野県	長野県				
31	富山県	長野県	石川県	石川県	富山県	千葉県	2010
		新潟県	長野県				
		富山県					
32	長野県	長野県	石川県	長野県	長野県	山口県	2011
		新潟県	富山県				
			長野県				

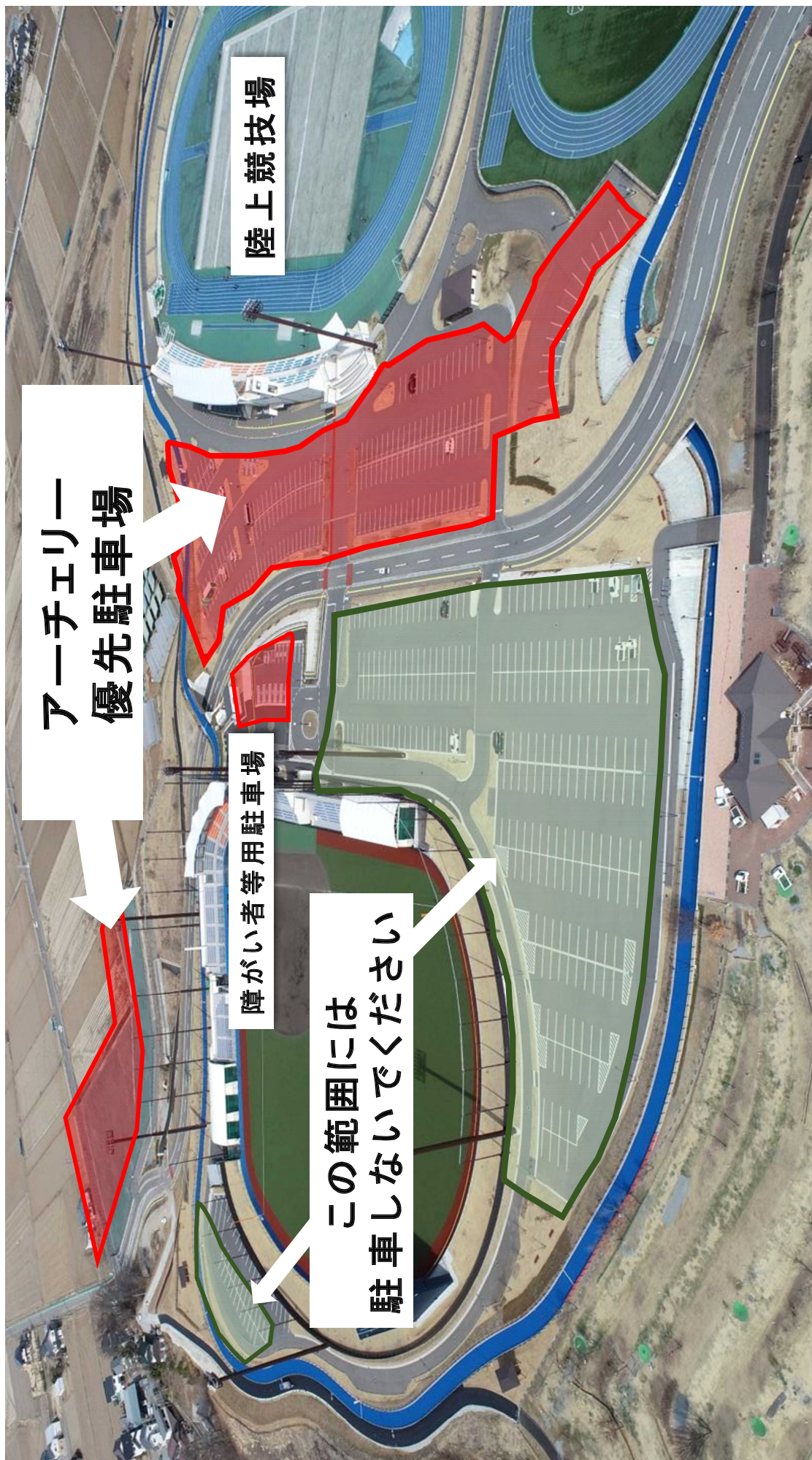
回数	開催県	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子	国体開催県	開催年
33	福井県	富山県	富山県	富山県	長野県	岐阜県	2012
		長野県	石川県				
		新潟県					
34	新潟県	長野県	長野県	富山県	石川県	東京都	2013
		新潟県	富山県				
			石川県				
35	石川県	長野県	長野県	長野県	石川県	長崎県	2014
		新潟県	富山県				
		石川県					
36	富山県	長野県	長野県	長野県	石川県	和歌山県	2015
		石川県	石川県				
			富山県				
37	長野県	長野県	新潟県	石川県	石川県	岩手県	2016
				新潟県	富山県		
				富山県			
38	福井県	福井県	福井県	石川県	長野県	愛媛県	2017
		石川県	長野県				
		新潟県					
39	新潟県	富山県	富山県	新潟県	長野県	福井県	2018
					富山県		
40	石川県	福井県	新潟県	富山県	長野県	茨城県	2019
		富山県	富山県				
			長野県				

競技会場案内図

佐久総合運動公園陸上競技場



駐車場案内



陸上競技場

アーチェリー
優先駐車場

障がい者等用駐車場

この範囲には
駐車しないでください

宿 舎 一 覧 表

県 名	宿 舎 名	所 在 地	電 話
福 井	ホテルナカジマ	佐久市中込2-14-30	0267-62-6200
新 潟	ビジネスホテルSakuInn清水屋旅館	佐久市中込1-22-3	0267-63-1133
石 川	佐久ホテル	佐久市岩村田中山道今宿553	0267-67-2016
富 山	ホテルナカジマ	佐久市中込2-14-30	0267-62-6200
長 野	佐久平プラザ21	佐久市佐久平駅東2-6	0267-65-8811

競技会本部・記録本部

佐久総合運動公園陸上競技場
〒385-0034 佐久市平賀3011
会場責任者 油井 貴樹 記録責任者 篠原 正俊
TEL 0267-63-7101 FAX 0267-88-6744

救急指定病院

佐久市立国保浅間総合病院
〒385-8558 佐久市岩村田1862-1
TEL 0267-67-2295

大会本部

第42回北信越国民体育大会実行委員会事務局
長野市大字南長野幅下692-2
TEL 026-235-7442 FAX 026-235-7451